

# 「息子の喘息手記 正しい情報を選択する力が必要」

安田 詢 10歳

2013年11月13日

息子が喘息になったのは、1歳半の頃、東大阪市から奈良の斑鳩に引っ越してからでした。

それまでは、風邪をひいた際、咳が出る程度でした。環境が変わったせいか、新築の化学物質のせいかわかりませんが、風邪をひいた後ゼロゼロとした咳が止まらなくなりました。

その時、近くの病院に行き、1カ月近く抗生物質や咳止めを飲み続けました。その後も風邪をひく度、咳が出て、ついには、草むらに行ったり、ベッドでピョンピョンとび跳ねたりしただけでも咳が出るようになりました。かかりつけのお医者さんは「喘息かもしれないので、アレルギーの検査をしましょう。」とおっしゃって、「杉・ダニ・ハウスダストの数値が高く出ました。1か月に一度程度、喘息の症状が出るようになれば、薬を飲み続けて喘息が出ないようにコントロールしていきましょう。」との事でした。

私は、その方法だけは避けたいと思い、何とか他の治療法がないものか、調べるようになりました。思えば、その時、松本医院を探し当てるところが出来れば、息子はもっと早い段階で楽に治療することができたのに…と悔やまれます。

最初に、インターネットで問診票を送り、漢方薬を購入するという方法を試しました。しかし、ひどい喘息になると、病院を受診し、たくさんの薬を長期間飲んで治していました。その後、インターネットで漢方薬が購入できなくなり、止めてしまいました。次に、ホメオパシーという同種療法で症状を体から追い出し、自己治癒能力を高めて治療するという方法を試しましたが、同じく、ひどくなると、病院を受診する日々が続いていました。

そして、松本医院を知るきっかけになったのが、息子が小学3年生の9月、毎年9月ごろは季節の変わり目で調子が悪いのですが、その時は、一番きつい薬を5種類くらい出されて、朝と晩に病院で吸入しても呼吸がヒューヒュー鳴っていて、点滴しても一向に良くなりませんでした。辛そうな息子を見ていられず、入院を希望したほどでした。帰宅して、何か良い方法がないものかと、パソコンにかじりついた時、同じく喘息を患っておられる方の“知恵袋”の解答に、松本医院のホームページのURLが添付してあり、夢中で検索しました。

そこには、同じ様な年頃の子供が、同じような症状で苦しんでおられて、その後みるみる回復されていることが記されていました。私は、「ここしかない！！」と思い、翌日、主人に会社を休んでもらい、息子を受診させました。

松本医院には全国から患者さんが駆けつけておられ、奈良に住んでいる私たちは、まだ、近い方で通うことができて良かったです。

長い待ち時間でしたが、いよいよ息子の番が来て、先生と初対面しました。私が今までの治療経過をお話したら、「あほか！！」と怒られました。私は心配性な性格で、今では息子に申し訳ないという思いでいっぱいになるほど、ちょっとした咳や鼻水の症状で、市販の風邪シロップを飲ませたり、病院に連れていったりしていました。その結果、極限まで免疫力が低下していたと思われます。しかし、先生は、私たちに「がんばろう！絶対治してあげるから！！」と書いていただき、握手をしてくださいました。そして、今まで飲んでいた病院から処方してもらった5種類以上の薬を一切やめ、漢方薬に切り替える初めての治療に踏み切りました。

自宅に帰って、早速、漢方薬を煎じました。私は、息子は何年か前に漢方の煎じ薬を飲んでいたので、簡単に飲めるだろうと思っていました。しかし、以前に飲んでいたものより、はるかに苦く、粉薬も同時に食前に飲むということで、息子は毎回泣きながら飲み、私は「甘い薬は毒の薬、苦いから効く」と励ましながらかませました。

本当にびっくりというか、信じられなかったのですが、1回飲んだだけで、咳が軽くなり、「呼吸が楽になった」と言いました。先生がおっしゃった通り、「リバウンド」と思われる症状もすぐ出てきました。「頭と足がフラフラ（フワフワ？）する」という、不思議な症状が出ました。1週間後には、左耳が聞こえにくいという症状が出ました。先生に問い合わせると、「ヘルペスの症状」との事でした。その後、黄色い鼻水が、びっくりするくらい大量に出る日々が続きました。すべて、「ヘルペスの症状」との事でした。

私の中では薬を止めることがとても不安だったのですが、幸い少し前に、自宅で吸入できる機械を購入していました。漢方薬を飲んでいても、呼吸が苦しくなった時、使用しました。そして、やはり、心配性の私は、事あるごとに先生に電話して質問していました。先生は、病院が休診の日も連絡が取れるように、携帯の電話番号を教えて下さっていました。本当に心強かったです。

食前に苦い煎じ薬を飲むと、極端に食欲が落ち、もともと食が細い息子はあまり食べなくなってしまいました。そんな時も、先生に問い合わせ「食後でも良いよ」と教えていただきました。

そして、1週間休んでいた学校に、飲みだして2日後には行きだし、

1週間…2週間…みるみる症状が治まってきました。2カ月後には、咳も鼻水もウソのようにピタリとなくなりました。

血液検査は、初めIgEの数値が1883、ダニ・ハウスダスト・雑草・スギ花粉などが高い値でした。その3カ月後、IgE970まで下がりました。またその半年後はIgE2703まで上がり、免疫力が上がった結果との事でした。数値は上がっていますが、アレルギーの症状は数値とは反比例しています。

あれから、ちょうど1年間飲み続けています。その後も、喘息の症状は何回か出ました。でも、同じように飲み続けているだけで、自然に治っていきます。風邪もひきにくくなり、熱が出ると、3日間高熱が出ることもありました。軽い症状で治るようになりました。やはり本人に一番自覚があるようで、喘息の人やアレルギーの症状の人を見ると、「松本医院に行けばいいのにー、ママ教えてあげて！」と言っています。

松本医院で治療をする前の段階から、詳しく述べさせていただきましたが、このように同じような境遇の方に少しでも参考になる様にと書き書きました。あと、今になって強く感じるのが、子供が小さい頃、医療に対してもっと色々な知識があれば、もっと違った対応の仕方があったと思います。これからも自分なりに勉強を続けて、過剰な情報に惑わされないように正しい選択をしていきたいと思っています。そのことに気付かせていただき、息子をここまで健康に導いていただき、本当に松本先生には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。